

上伊那の葬列

長野県上伊那郡誌民俗篇上(1980 上伊那郡誌刊行会)

役	北部	中部	南部	東部	特記事項
銘旗					
露払い		親類の長老			悪魔払い。帯刀し葬列を妨げるものあれば切り払う(中部)
提灯					案内役で、先大旗が兼ねることあり(中部)
大旗	本家または親分	本家		総本家	坊さんの相伴をつとめる(中部)
前燈籠		道に明るい人、部落内親戚	組合代表・近親	子分	
先龍頭		主な親戚・死者の叔父・叔母・従兄弟・甥		子分	大旗に次ぐ役、先より後が重い(中部)
先旗			近親		
前色旗					
前花籠		龍頭に次ぐ人、女死者の従姉妹・姪		子分	龍頭に次ぐ人達(中部)。夭折した人の時は「順でない」といって作らぬ。長寿の人の時は「あの人は花籠を振ってよかった」といわれ、長寿にあやかるようにと拾う(南部)
先小旗		親戚縁者		子分	
遺影		兄弟姉妹・子供・孫			昭和10年頃から(中部)
墓標		孫・分家した兄弟子供	縁故の深い人	兄弟	
造花				兄弟分	
花					
奠茶	甥・姪				
奠湯	甥・姪				
四花	孫				
香炉	孫		孫血筋	内孫	
帯	兄弟の女				
杖					
野掛	兄弟の女	長女・孫の女子		分家の嫁、子分の総領の女	紙巻草履をはく(東部)
麻	兄弟の女				
棺服	兄弟の女				
位牌	子	喪主	相続人	喪主	すわらじ(東部)
霊供・枕飯・膳	嫁	主婦・嫁	相続人の妻	喪主の配偶者	仏様の世話をした人(中部)。紙巻草履をはく。枕飯は子分の女全員で盛る(東部)
棺・棺付	子・聲	兄弟・子供・孫、死者に最も近い血縁	子・孫・子分	孫、甥	すわらじ・冠をつける(東部)。孫の天井持ちとか、孫の四天王とって長寿の人は羨ましがられる(南部)
棺添	近親				
天蓋・日隠	聲	婿・姉妹、女世帯の人	本家筋	分家筋	昔は天蓋といった。棺付に準ずる人達(中部)。たれている赤い布は長寿の人の身内が貰う(南部)
喪主					
後龍頭		主な親戚・死者の叔父・叔母・従兄弟・甥			
後燈籠	従兄弟	道に明るい人、部落内親戚		子分	
後小旗		親戚縁者		子分	
後大旗		本家に次ぐ家		地類	
後旗	従兄弟		近親		
後色旗	従兄弟				
後花籠	従兄弟	龍頭に次ぐ人、女死者の従姉妹・姪	近親	兄弟分	
持花				親戚縁者参会者全員	花を持ち棺からぜんのつなを引いてついて行く(東部)